

自衛官候補生を激励



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）新発田地域事務所（所長 2陸尉 櫻井正智）は、令和2年5月4日（月）陸上自衛隊新発田駐屯地の新隊員教育隊を訪問し、新潟県出身の自衛官候補生を激励しました。例年は、ゴールデンウィーク連休前に自衛官候補生全員に対して、隊員自主募集への協力説明を行っていますが、今年は、新型コロナウイルス感染防止の観点から帰省を自粛しているため、個別に声をかけ激励を行いました。

激励を受けた自衛官候補生からは「全国の同期隊員が、同じように外出を自粛していると聞きます。この我慢の時こそ、駐屯地内での体力練成や勉強などを行って、自分の能力向上に繋げていきたいと思えます」と頼もしい声が聞かれました。新発田地域事務所長は「入隊から1か月が経ち、格段に逞しくなっている。現在は帰省できない状況であるが、電話やメールなどで友人や家族に連絡を取ってほしい。その中で、自衛隊に興味がある友人がいれば情報提供してもらいたい」と依頼しました。

新潟地本は、今後も自衛官候補生の成長を見守るとともに、今年度の募集業務に一丸となって取り組んでいきます。